

コンクリート構造物の長寿命化

ひび割れの注入技術

サピス

SAPIS

圧力調整注入工法

Sakae Adjustable Pressure Injection System

SAKAEGUMI



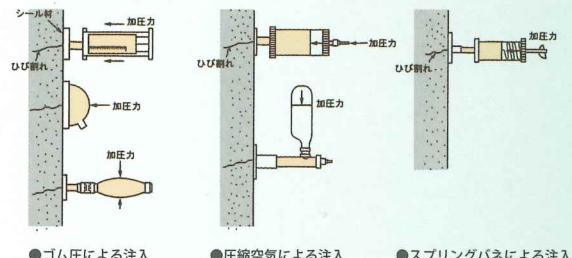
現在、高度経済成長期に整備されたコンクリート構造物は更新時期を迎えています。今後急増する、高齢化した構造物を安心して利用するためには、適切な補修等によるコンクリートの長寿命化技術が必要不可欠となっています。

適切な補修をしないでそのまま放置すると、さらに多額の補修費、建替等の費用が生じます。



これまでのひび割れ注入工法

自動式低圧注入工法による補修例
(現在主流となっている工法)



インフラの長寿命化の実現へ。

SAPIS

圧力調整注入工法

Sakae Adjustable Pressure Injection System



「圧力調整注入工法」は注入性能に優れているため、長寿命化に貢献するひび割れ補修が可能です。

信頼される注入性能 Performance

注入品質を高める新たなシステムを構築

- 特許を有する画期的な注入装置
- 微細なひび割れや深いひび割れにも確実に注入
- 補修後にひび割れの閉塞状況を確認
- 独自の施工管理基準を設定

優れた適応力 Utility

有機系から無機系まで、あらゆる補修材料が使用可能

- あらゆる材料に対応・複数材料を連続注入可能
- 小～大型のコンクリート構造物を補修
- 様々なアタッチメントを装備
- ノズル型は浮き・漏水にも対応

環境負荷の低減 Eco-friendly

廃棄物の排出ゼロ・工期の短縮で、環境負荷の低減を実現

- 注入器具の廃棄がない
- 注入器具の接着養生が不要
- 注入材料のロスがない
- 施工時間短縮で環境負荷を低減

「圧力調整注入工法」は、日本全国に広まっています。

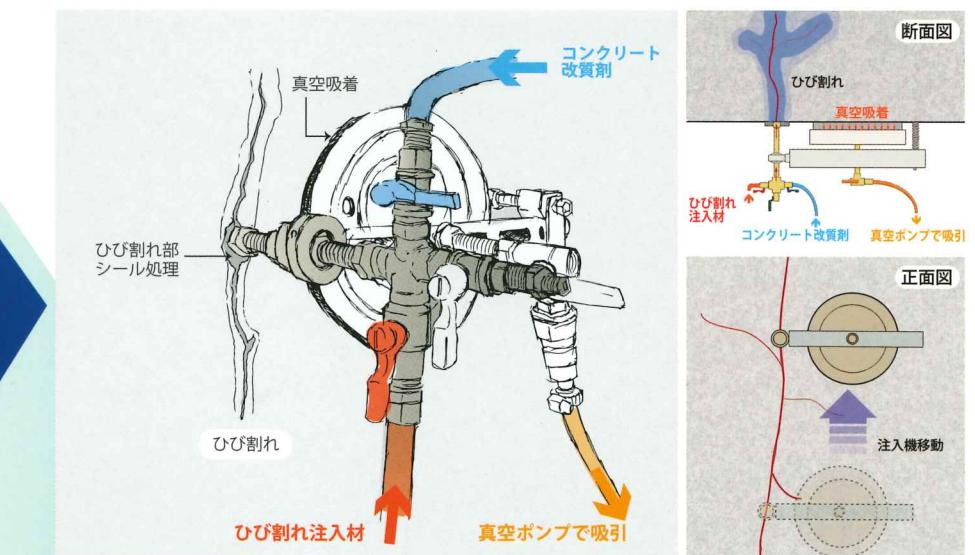
全国の施工協力店が対応！

平成30年6月30日現在、施工実績300件超



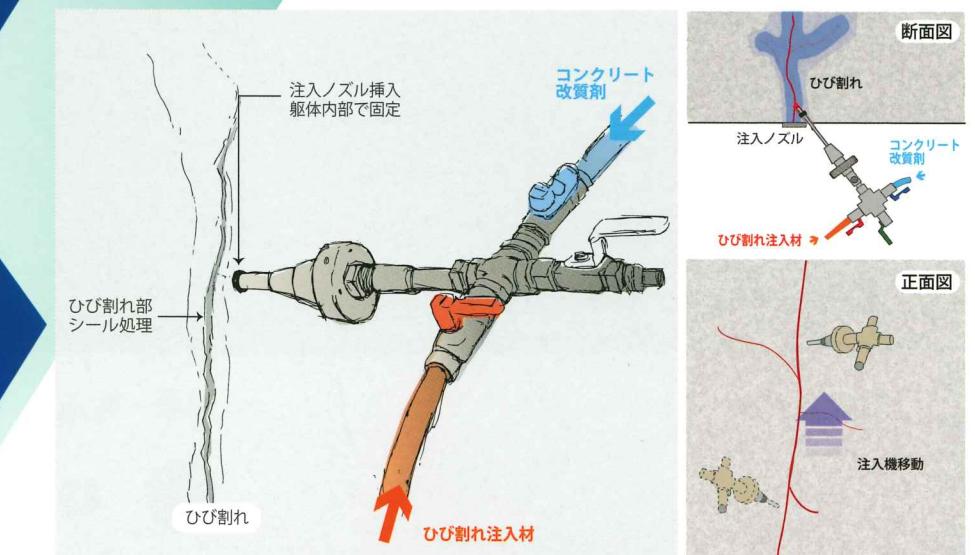
真空吸着型圧力調整注入工法 TH-110002-A

表面から注入／真空吸着型注入機で複数の材料（改質剤および無機系）を注入する場合の例



ノズル型圧力調整注入工法 TH-110003-A

内部から注入／ノズル型注入機で複数の材料（改質剤および無機系）を注入する場合の例

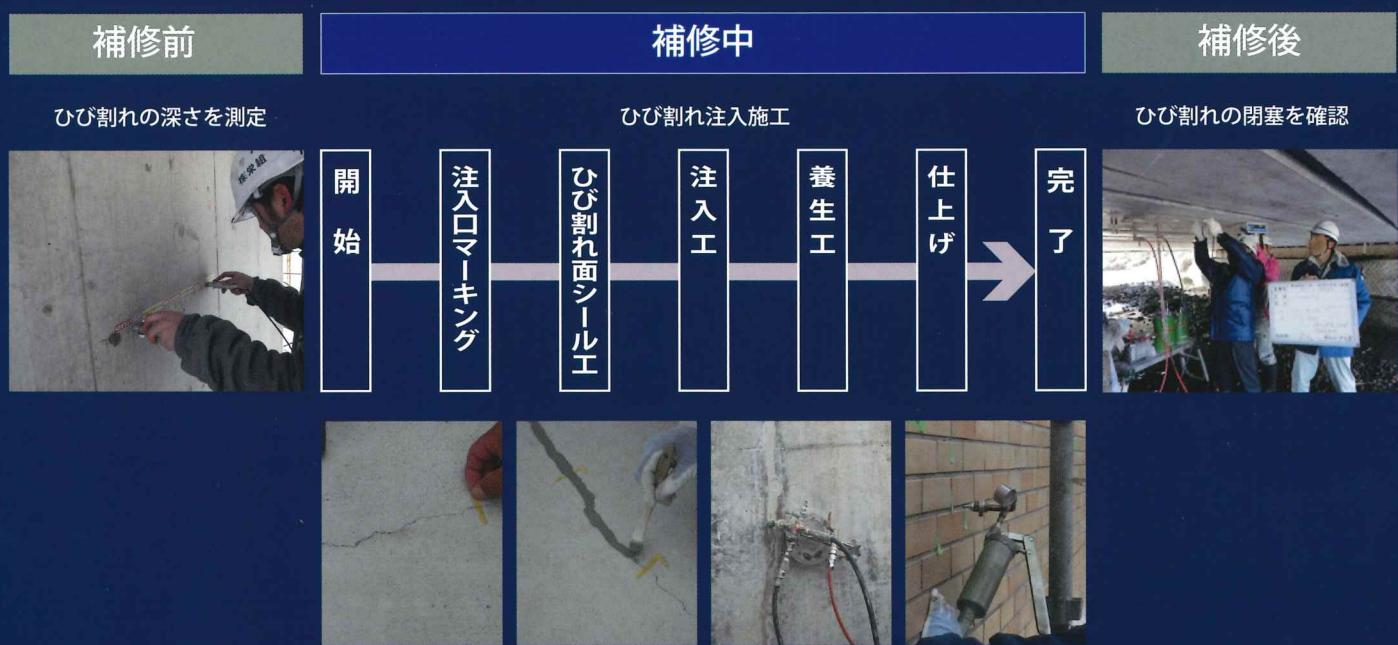


Sakae Adjustable Pressure Injection System

圧力調整注入工法 による補修対象

橋梁（橋台・橋脚・床版）、トンネル、ダム、ボックスカルバート、水道タンク、地下施設、下水道処理施設、下水管、擁壁、海岸保全施設（防波堤・防潮堤）、コンクリート舗装等の大型のコンクリート構造物、コンクリート建築物やスラブ、梁、内外壁、基礎等の部材といった身近なコンクリートのひび割れ補修、漏水補修、浮き補修など改良や補強を行います。

圧力調整注入工法の作業フロー



コンクリートの長寿命化を実現する圧力調整注入工法 **SAPIS**

施工協力店

開発・製造元



株式会社 栄組

〒028-0776 岩手県遠野市上郷町板沢 9-19-1
TEL:0198-65-3032 FAX:0198-65-3324
<http://www.sakaegumi.jp/> E-mail:info@sakaegumi.jp